

茂原市協働提案事業 チェックシート

今後の市民協働事業をより良いものとするため、協働提案事業の実施中や終了後に、項目別に4段階評価（A:適切であった、B:改善を要する、C:抜本的な見直しが必要、D:不適切であった）を実施します。

事業の実施体制や課題解決の状況等について、提案者および市が意見を交換することにより、今後の市民協働事業の効果を高め、さらに推進できるように取り組んでまいります。

事業の名称	農業と消費者をつなぐシンポジウム
提案者名	まちづくり茂原市民ネット
事業概要	第一部で食文化研究家の向笠千恵子氏による基調講演、第二部で生産者、消費者、販売者の代表とJA長生及び茂原市農政課の職員が登壇するパネルディスカッションを行う。
事業の始期 および終期	平成30年2月25日

評価項目	評価の観点	評価	備考
(1)事業内容	課題を解決するための事業内容となっていたか。	A	
(2)役割分担	提案団体と市の役割分担は適切であったか。	B	
(3)情報共有	事業の準備および実施に際し、適切な情報共有が行われたか。	B	
(4)協働の成果	提案団体又は市単独で実施した場合と比べて、協働の成果が得られたか。	A	
(5)市民ニーズ	協働提案事業としたことで、市民ニーズは満たされたか。	A	
(6)市民参加	協働提案事業としたことで、より多くの市民参加が得られたか。	B	